

校訓	真善美	令和5年度 学校だより	発行日	令和5年7月20日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 文月 第12号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【 兵庫県総合体育大会にむけて 】

7月15日(土)～7月17日(月)、阪神総合体育大会が開催され、本校からは、剣道部、バドミントン部、卓球部、バレー部、陸上部が参加しました。バドミントン部、男子卓球部、男子バレー部においては、県大会へ進む、素晴らしい成績を収めました。この舞台に立てたことの価値をしっかりと噛みしめて、感謝の気持ちを忘れることなく次の舞台でも全力発揮できるよう頑張ってください。多くの期待を背負っての大会出場となりますが、県大会で上位に入ると、8月上旬にある近畿大会に出場する権利を得ることができ、全国大会へとつながっていきます。置かれた立場でできることを精一杯、最後まで諦めないで、悔いのないよう、戦ってきてください。仲間を信じて、自分を信じて、闘志を燃やせ !!



報告が、最後になってしまいましたが、伊丹市総体、阪神総体の野球競技の大会運営に際し、放送部のみなさんが場内アナウンスに力を貸してくれました。ハキハキとていねいで、聞きやすく、礼儀正しいと評判でした。2学期には、体育大会、学習発表会での活躍を楽しみにしています。

【 1 学期終業式 式辞 】

新年度がスタートした始業式、中学生になった入学式で、学校目標『自ら考え、行動し、未来を創造できる生徒の育成』を実現するためにしっかりと心に留め、実践してほしい3つのお願いをしました。

1つ目は「**目標をもつ**」、2つ目は「**自分から先にあいさつをする**」、3つ目は「**全力でやりきる**」でした。1年生は、林間学舎、3年生は修学旅行、2年生は、トライやるウィークに向けての準備を軸に、学年が向かうところ、クラスの向かうところをしっかりと見定めて、何事も、前向きにとらえ、一生懸命取り組むことができました。「自分ひとりではできないことも、仲間とならできた。」「あきらめかけていたことも、仲間と力と心を合わせれば、思う以上の結果を得ることができた。」「気がつけば、たくさんの仲間ができ、一緒に取り組むことの楽しさや充実感を得た。」学校というところは、勉強するところです。ただ、学力向上だけが勉強ではありません。学校という道場だからこそ、多くの人と出会い、切磋琢磨しながら**人としての成長をする場所**なのです。1学期の出会いや、

つながりが、2学期には、深まり、絆となっていくことを目標に、夏休みは“**自分磨き**”です。明日から38日間の長い夏休みに入ります。授業はありませんが、みなさんの心と体、頭脳の成長が止まるわけではありません。部活動などで、体を鍛える。夏の課題や興味のあることに懸命に取り組んで頭を鍛える。そして、読書や旅行、家事手伝いなど夏休みにしかできないことや体験を通して、心を鍛えてください。1学期の振り返りでできたことはさらに伸ばすことと、反省点や課題は2学期に向けて克服するための努力が必要です。そして、夏休みにしかできない大切な時間を使って、普段の生活ではできない、たくさんのことに挑戦してください。もちろん家族との時間も大切にしてください。特に、3年生のみなさんにとって、この夏休みは、受験生として勉強をしなくてはなりません。ただ、『何のために』を明確にすることが最優先です。来年の4月には、どこで何をしているのでしょうか？義務教育が終わるその先の自分の身の置き場所には、どんな目的があるのでしょうか？じっくりと

「考える、調べる、行動する」夏休みにしてください。気になる進学先候補は、その学校へ実際に行き、「**みて、感じて、知ること**」です。最終的に、進学先は、自分で決めるものですから、自分自身でフィーリングを確かめなければなりません。自分の人生において、初めての選択となりますから、オープンスクールや、説明会に積極的に参加して、高校の先輩方や先生方から直接話を聞いたり、施設を見学したりして、見聞を広めてください。その際、荒牧中学校の看板を背負っていることを忘れないよう、服装や、態度、言葉遣い、時間厳守など責任をもった判断、行動ができるよう心がけましょう。それでは、8月28日月曜日。全員が、元気に登校することを期待しています。

【 地域のお手伝い 】

新型コロナウイルス感染症が、インフルエンザ相当になってから、3年間時間が止まっていた地域のおまつりや盆踊り大会、花火大会が開催されます。家族や親戚、友達と楽しい時間を過ごすことと同時に、地域のボランティア活動にも積極的に参加してみましょう。コロナ禍において、生活が制限される中で少しでも子どもたちが楽しく、安心して安全に学校生活を過ごせるようにと、たくさんお力をお借りしました。あなた方も、地域の一員として自分にできることでお手伝いができるかと素敵です。

